

シンポジウム2「電気泳動法と臨床検査－新たな発展に向けて」

オーガナイザー 飯島史朗、中山亜紀（文京学院大）（31012教室）

No.	時刻	座長	タイトル	講演者	所属
	13:30		オーガナイザー挨拶	飯島 史朗	文京学院大学 保健医療技術学部 臨床検査学科
1	13:35	飯島 史朗 （文京学院大）	蛋白分画電気泳動の自動化について	妹尾 英樹	株式会社 常光 医療機器・診断薬事業本部
2	14:00		臨床検査における電気泳動法の今後 ～尿蛋白電気泳動解析から尿蛋白病態解析へ～	久保田 亮	埼玉県立大学 保健医療福祉学部 健康開発学科
3	14:25		獣医医療における腎障害の診断： UPC/UACから尿蛋白泳動へ	羽生 新吾	株式会社モノリス 学術
5日 （土）	14:50		休憩		
4	15:00	木村 明佐子 （文京学院大）	生化学検査の異常を電気泳動で確かめる	清宮 正徳	千葉大学 医学部附属病院 検査部
5	15:35		遺伝子診断における電気泳動法の有用性	竹田 真由	岐阜医療科学大学 保健科学部 臨床検査学科
6	16:00		マイクロチップを用いた全自動蛍光免疫分析装置 ミュータスワコー i30 の開発	黒澤 竜雄	和光純薬工業株式会社 臨床検査薬研究所
	16:25		閉会の挨拶	大石 正道	日本電気泳動学会副会長 北里大学理学部